

■総会日程表■

6月13日(木曜日)(於観山荘)	
17:00～	理事会
第1日 6月14日(金曜日)(於アクロス福岡 4階 国際会議場)	
8:50～ 9:00	開会の辞
9:00～10:00	Award Session
10:00～12:00	シンポジウム 1 「リンパ系からみた癌のリンパ行性転移」
12:10～13:00	ランチョンセミナー 1 「婦人科手術におけるリンパ浮腫制圧のEBM」
13:10～13:40	評議員会・総会
13:40～14:43	一般演題 1 「リンパ浮腫 臨床(1)」
14:43～15:46	一般演題 2 「リンパと外科治療」
15:46～17:46	シンポジウム 2 「リンパ管形成とリンパの流れ」
18:00～20:00	懇親会・Award表彰式 (於西鉄イン福岡 13階:BLOSSO)
第2日 6月15日(土曜日)(於アクロス福岡 4階 国際会議場)	
8:00～ 8:55	モーニングセミナー 「弾性着衣の特性と適正な選択」
9:00～11:00	シンポジウム 3 「免疫細胞の動態制御とストローマ細胞」
11:00～11:49	一般演題 3 「リンパ浮腫 臨床(2)」
12:00～12:50	ランチョンセミナー 2 「小児におけるリンパ管異常」
13:00～13:49	一般演題 4 「基礎」
13:49～15:19	メディカルスタッフシンポジウム 「リンパ浮腫診療の現場におけるEBM」
15:19～16:15	一般演題 5 「リンパ浮腫 臨床(3)」
16:15～17:45	特別フォーラム 「リンパ浮腫に対するチーム医療の現状と課題」
17:45～17:50	閉会の辞
第3日 6月16日(日曜日)市民公開講座(於アクロス福岡 4階 国際会議場)	
13:00～13:05	開会の辞
13:05～13:55	第一部:教育講演 「もっとよく知ろう、リンパ浮腫」
13:55～14:45	エクササイズ 「筋力アップでむくみも撃退」
14:45～15:00	休憩
15:00～15:55	第二部:特別講演 「浮腫の大敵、肥満を克服！若返る食べ方」
15:55～16:00	閉会の辞

■総会プログラム■

Award Session

第1日 6月14日（金）9：00～10：00

座長 大橋 俊夫（信州大学医学部 器官制御生理学）

馬嶋 正隆（北里大学医学部 薬理学）

A-1 External valvuloplastyを用いたリンパ管細静脈吻合における静脈血逆流の予防

秋田 新介（千葉県がんセンター 形成外科）

A-2 血管柄付きリンパ節移植術と用手リンパドレナージ術を用いた複合的リンパ浮腫治療

今泉 督（沖縄県立中部病院 形成外科）

A-3 「足場」細胞表面に発現するポドプラニン（PDPN/Aggrus）はCCL21-CCR7を介したリンパ球動態を制御する

岩田 要（東京大学大学院 医学系研究科 分子病理学）

A-4 炎症性腸疾患の大腸粘膜におけるリンパ管新生因子の発現亢進に関する検討

佐藤 宏和（防衛医科大学校病院 第2内科）

A-5 内皮の糖鎖発現を手がかりとしたリンパ管と血管の新たな差異化の試み

森川 俊一（東京女子医科大学医学部 解剖学・発生生物学教室）

A-6 下肢リンパ浮腫モデルにおける脂肪由来幹細胞を用いたリンパ管再生療法

吉田 周平（長崎大学大学院医歯薬学総合研究科形成再建外科学）

シンポジウム 1

第 1 日 6 月 14 日 (金) 10:00~12:00

リンパ系からみた癌のリンパ行性転移

座長 加藤 知行 (医療法人 愛生会)

愛甲 孝 (医療法人 青雲会病院)

S1 基調講演

癌とリンパ節転移

杉町 圭蔵 (九州大学名誉教授 / おんが・おかがき病院統括院長)

S1-1 肺がんのリンパ節転移と治療

光富 徹哉 (近畿大学 医学部 外科学講座 呼吸器外科学)

S1-2 乳癌のセンチネルリンパ節生検、OSNA法によるwhole node検索から見えてくるもの

岩瀬 拓士 (がん研究会有明病院 乳腺センター)

S1-3 胃がんのリンパ行性転移とその治療

伊藤 誠二 (愛知県がんセンター中央病院 消化器外科)

S1-4 リンパ節転移(N) categoryの病理学的診断基準に関するTNM分類の変遷と今後の方向性—大腸癌研究会におけるEXに関する多施設研究の結果を踏まえて

上野 秀樹 (防衛医科大学校 外科学講座)

S1-5 胃癌におけるSentinel Node理論に基づく微小転移診断と臨床的意義

上之園芳一 (鹿児島大学大学院 分子応用外科学)

シンポジウム 2

第 1 日 6 月 14 日 (金) 15:46~17:46

リンパ管形成とリンパの流れ

座長 加藤 征治 (大分大学名誉教授)

伊藤 恒敏 (東北大学大学院医学系研究科 発生生物学分野)

S2 基調講演

リンパ学に残された謎をめぐって —リンパと脂肪との関わり—

江崎 太一 (東京女子医科大学医学部 解剖学・発生生物学講座)

S2-1 リンパ管新生と生後成長様式の形態学的特徴

三浦 真弘 (大分大学医学部・生体構造医学 (解剖学 1))

S2-2 ヒト皮下リンパ管網の形態学的流路

藤村 朗 (岩手医科大学 解剖学講座 機能形態学分野)

S2-3 炎症における皮膚リンパ管の構造・機能変化とそのメカニズム

加治屋健太郎 (資生堂 新成長領域研究センター)

S2-4 ヒト二次性リンパ浮腫と同様な慢性的経過をたどるラット下肢 リンパ浮腫モデルの作製

海野 直樹 (浜松医科大学 第二外科・血管外科)

S2-5 病態時のリンパ管新生とリンパ流を制御するプロスタグランジンの 役割

馬嶋 正隆 (北里大学 医学部薬理学)

シンポジウム 3

第2日 6月15日(土) 9:00~11:00

免疫細胞の動態制御とストローマ細胞

座長 大槻 勝紀 (大阪医科大学 医学部 生命科学講座 解剖学教室)

宮坂 昌之 (大阪大学未来戦略機構・生体統御)

S3基調講演

免疫細胞の動態制御とストローマ細胞

宮坂 昌之 (大阪大学未来戦略機構・生体統御)

S3-1 リンパ節における高速T細胞遊走と組織環境

片貝 智哉 (関西医科大学附属生命医学研究所 分子遺伝学部門)

S3-2 胸腺皮質上皮細胞特異的 $\beta 5t$ および髄質上皮細胞に発現するCCL21aの発現トレーサー実験による胸腺上皮細胞分化機構の解析

大東いずみ (徳島大学疾患プロテオゲノム研究センター 遺伝子実験施設)

S3-3 オートタキシン/リゾホスファチジン酸は、リンパ節高内皮細静脈の基底膜におけるリンパ球の通過を制御する

梅本 英司

(大阪大学医学系研究科/免疫学フロンティアセンター 免疫動態学)

S3-4 間質に存在するpodoplanin陽性細胞の役割とは何か?

清水 一彦 (東京女子医科大学 医学部 解剖学・発生生物学講座)

S3-5 生体多光子励起イメージングによる骨髄・免疫細胞の動態解析

菊田 順一 (大阪大学大学院医学系研究科 免疫細胞生物学)

メディカルスタッフシンポジウム

第2日 6月15日(土) 13:49~15:19

リンパ浮腫診療の現場におけるEBM

座長 高倉 保幸(埼玉医科大学 保健医療学部 理学療法学科)
作田 裕美(大阪市立大学大学院 看護学研究科)

MS-1 リンパ浮腫診療における生体インピーダンスを用いたリンパ浮腫評価器L-DeXの有用性の検証～速報～

河本美由紀(ナグモクリニック福岡)

MS-2 姿勢の違いによる下腿における拘束圧の変化について

小野部 純(東北文化学園大学 医療福祉学部 リハビリテーション学科 理学療法学専攻)

MS-3 理学療法士養成施設におけるリンパ浮腫治療者の卒前教育の効果について

滝沢 裕子(学校法人福岡医療学院 福岡医療専門学校)

MS-4 続発性上肢リンパ浮腫に対する複合的治療前後のQOL変化

島 雅晴(大阪府立成人病センター リハビリテーション部)

MS-5 当院でのリンパ浮腫治療に対するチーム医療の現状と課題

清藤佐知子(国立病院機構 四国がんセンター乳腺科)

MS-6 多層包帯法による下肢関節運動制限が歩行動作に及ぼす影響

高西 裕子(医療法人リムズ徳島クリニック)

特別フォーラム

第2日 6月15日(土) 16:15~17:45

リンパ浮腫に対するチーム医療の現状と課題

座長 辻 哲也 (慶應義塾大学 医学部 リハビリテーション医学教室)
荒尾 晴恵 (大阪大学大学院 医学系研究科 保健学専攻)

F-1 リンパ浮腫診療のための教育・研修活動における多職種連携
ー厚生労働省委託事業リンパ浮腫研修運営委員会の取り組みー
辻 哲也 (慶應義塾大学 医学部 リハビリテーション医学教室)

F-2 リンパ浮腫ケアに対する取り組みと課題
ー日本がん看護学会 教育・研究活動委員会の経験からー
荒尾 晴恵 (大阪大学大学院 医学系研究科 保健学専攻)

F-3 リンパ浮腫に対するチーム医療の現状と課題
半田 一登 (公益社団法人 日本理学療法士協会 会長)

F-4 リンパ浮腫に関わる作業療法の実態調査報告と国家試験等での
取扱いについて
中村 春基 (一般社団法人 日本作業療法士協会 会長)

特別発言

厚生労働省 健康局がん対策・健康増進課 担当者

一般演題

一般演題 (1)

第1日 6月14日 (金) 13:40~14:43

リンパ浮腫 臨床 (1)

座長 宇津木久仁子 (がん研有明病院 婦人科)

O1-1 術中症例における蛍光リンパ管造影による用手的リンパドレナージ経路の検討

末廣晃太郎 (山口大学医学部 器官病態外科)

O1-2 当院におけるリンパ浮腫診療の現状と課題点

小室 一輝 (国立病院機構 函館病院 外科)

O1-3 リンパ浮腫診療における入院による集中排液とセルフケア指導の成績

唐原 和秀 (独立行政法人国立病院機構 西別府病院 九州リンパ浮腫センター)

O1-4 下肢リンパ浮腫のリンパ管機能評価による複合的理学療法の効果に対する統計的考察

橋本 紘吉 (東神奈川とさき治療院)

O1-5 下肢リンパ浮腫患者のリハビリテーションに関する研究—Perometerを用いた下肢集計・体積測定法の妥当性及び信頼性の検討

吉村 周子 (慶應義塾大学医学部 リハビリテーション医学教室)

O1-6 ICGを用いた早期リンパ浮腫診断の可能性 —複合的理学療法を施行した一例—

佐藤 明紀 (斗南病院)

O1-7 四肢リンパ浮腫に対するリンパ管静脈側端吻合術の真の効果

前川 二郎 (横浜市立大学 医学部 形成外科)

O1-8 EPAと理学療法併用療法によるリンパ浮腫の治療

大熊 守也 (岡記念病院、近畿大学堺病院)

O1-9 婦人科がん術後腹腔内リンパ漏の実態

宇津木久仁子 (公益財団法人 がん研有明病院)

一般演題 (2)

第1日 6月14日 (金) 14:43~15:46

リンパと外科治療

座長 成島 三長 (東京大学 医学部 形成外科・美容外科)

O2-1 続発性下肢リンパ浮腫におけるリンパシンチグラフィMaegawa分類と下腿体積についての検討

松原 忍 (横浜市立大学 医学部 形成外科)

O2-2 LAG Sequence : 陰部リンパ浮腫の早期診断

山本 匠 (東京大学 医学部 形成外科)

O2-3 当院を受診するリンパ浮腫患者の検討

徳元 秀樹 (千葉大学 医学部 形成外科)

O2-4 リンパ管静脈吻合術に対するSPECT-CTリンパシンチグラフィの有用性

矢吹雄一郎 (横浜市立大学 形成外科)

O2-5 LVA手術で考察する「リンパ流の臓器特異性」: 男性陰部リンパ浮腫

浜田 裕一 (大分三愛メディカルセンター 形成外科)

O2-6 SPECT-CT lymphographyを用いた原発性下肢リンパ浮腫と続発性下肢リンパ浮腫の比較検討

友枝 裕人 (横浜市立大学 形成外科)

O2-7 乳癌における内胸センチネルリンパ節生検の有用性

村田 健 (慶應義塾大学 医学部 一般・消化器外科)

**O2-8 リンパ脈管筋腫症患者の両下肢リンパ浮腫に対するリンパ管静脈
吻合による治療経験**

成島 三長（東京大学 医学部 形成外科・美容外科）

**O2-9 顕微鏡下リンパ管細静脈吻合術(LVA)を施行した続発性上肢リンパ
浮腫患者に対する筋力強化訓練を含む理学療法の実験（症例報告）**

中原 礼（大阪医科大学附属病院 リハビリテーション科）

一般演題 (3)

第2日 6月15日(土) 11:00~11:49

リンパ浮腫 臨床 (2)

座長 山本 優一 (北福島医療センター リハビリテーション科)

O3-1 圧迫下での積極的運動療法が治療への認識を高め、改善した一症例

今村 幸恵 (医療法人にゅうわ会 及川病院)

O3-2 既往歴のあるリンパ浮腫患者に対する圧迫療法の検討

三宅 一正 (社会医療法人 光生病院 リハビリテーション課)

O3-3 婦人科がん治療後下肢リンパ浮腫を発症した患者の思い・考え

佐藤真由美 (国際医療福祉大学 小田原保健医療学部)

O3-4 持続硬膜外ブロックとスキンケアの併用で下肢リンパ浮腫が改善されQOLが向上したがん性疼痛患者の1例

外川 仁美 (市立旭川病院 看護部)

O3-5 リンパ管機能評価にもとづいた弾性ストッキングでの下肢リンパ浮腫における複合的理学療法について

戸崎 綾子 (東神奈川とさき治療院)

O3-6 先天性リンパ浮腫を呈した乳児に対し理学療法を実施した一症例

祝 広香 (慶應義塾大学病院 リハビリテーション科)

O3-7 当院で経験した小児先天性リンパ浮腫

本田 雅子 (岡山大学病院 看護部)

一般演題 (4)

第2日 6月15日(土) 13:00~13:49

基礎

座長 河合 佳子 (信州大学 医学部 器官制御生理学講座)

O4-1 右胸管を伴った右後食道鎖骨下動脈の例

EidNabil (大阪医科大学 医学部 生命科学講座解剖学教室)

O4-2 脳脊髄液漏出症における腰仙髄領域からの髄液漏出機序とその実験的検証

—RI脳槽シンチグラフィにおける髄液漏出像の本態について—

三浦 真弘 (大分大学 医学部・生体構造医学講座 (解剖学1))

O4-3 両側乳癌・多臓器転移で死亡した1解剖体における腋窩リンパ節転移状況

—乳腺リンパ系の解剖学的検索—

安部 美幸 (大分大学 医学部・付属病院)

O4-4 リンパ節髄洞リンパ管内皮細胞上の $\alpha 9$ インテグリンによるリンパ球移出制御機構

伊藤 甲雄

(北海道大学遺伝子病制御研究所 マトリックスメディスン研究部門)

O4-5 消化管腫瘍を用いた多段階発癌に伴う微小循環系の解析

北原 秀治 (東京女子医科大学 医学部 解剖学・発生生物学講座)

O4-6 脊髄硬膜外リンパ系への脳脊髄液吸収経路の形態学的検証

江口盛一郎 (東京女子医科大学 解剖学 発生生物学)

O4-7 可溶性VEGFR-3発現ベクターを用いた高転移性マウス乳癌モデルに対する転移抑制と腫瘍内における分子病理学的解析

柴田 雅朗 (大阪保健医療大学大学院 解剖学・病理組織学研究室)

一般演題 (5)

第2日 6月15日(土) 15:19~16:15

リンパ浮腫 臨床 (3)

座長 小室 一輝 (函館病院 外科)

O5-1 浮腫治療における運動療法に関しての一考察

眞田 尚法 (天生堂医院/日本DLM技術者会九州支部)

O5-2 クリニックにおけるリンパ浮腫診療の実際

佐野 成一 (両国あしのクリニック)

O5-3 外来リンパ浮腫患者を対象に新しく考案した短期ステップ式プログラムの有用性

佐野由布子 (慶應義塾大学病院 リハビリテーション科)

O5-4 リンパ浮腫弾性ストッキング・弾性包帯の健常者着用時の着圧測定とその動静脈機能に対する影響

松田奈菜絵 (東神奈川とさき治療院)

O5-5 胸管の左静脈角部合流部高度狭窄によると考えられる乳糜胸腹水の1例

山口 悦郎 (愛知医科大学 内科学講座 呼吸器・アレルギー内科)

O5-6 弾性ストッキングへの不満から使用しない患者の割合とその対策

今井 崇裕 (西の京病院 血管外科)

O5-7 センチネルリンパ節生検陰性乳癌における腋窩再発の予測因子

松本 暁子 (慶應義塾大学医学部 一般・消化器外科)

O5-8 ICGリンパ管造影検査による機能的なリンパ浮腫評価

品岡 玲 (岡山大学病院 形成再建外科)

ランチオンセミナー

ランチオンセミナー 1

第1日 6月14日（金）12：10～13：00

婦人科手術におけるリンパ浮腫制圧のEBM

座長 大谷 修（富山大学名誉教授）

講師 佐々木 寛（東京慈恵会医科大学 附属柏病院 産婦人科 教授）

共催：株式会社ヤクルト本社

ランチオンセミナー 2

第2日 6月15日（土）12：00～12：50

小児におけるリンパ管異常

座長 佐藤 達夫（東京有明医療大学 学長）

講師 田口 智章（九州大学大学院 医学研究院 小児外科学分野 教授）

共催：中外製薬株式会社

モーニングセミナー

第2日 6月15日（土）8：00～8：55

弾性着衣の特性と適正な選択

座長 北村 薫（ナグモクリニック福岡 院長）

M-1 疾患に応じた弾性着衣の特性

講師：古賀 智志（テルモ・ビーエスエヌ株式会社）

M-2 製品の特長と選択のめやす

講師：中島 豪平（ナック商会株式会社）

共催：テルモ・ビーエスエヌ株式会社
ナック商会株式会社

市民公開講座

第3日 6月16日(日) 13:00~16:00

会場: アクロス福岡 4階 国際会議場

会費: 無料

「ふくおか健康塾SP! ~もっとよく知ろう! リンパ浮腫&むくみ撃退法~」

座長 廣田 彰男 (広田内科クリニック 院長)

教育講演 **もっとよく知ろう、リンパ浮腫**

講師: 北村 薫 (ナグモクリニック福岡 院長)

エクササイズ **筋力アップでむくみも撃退**

講師: 坂本 千鶴 (加圧スタジオ 5 R I C H 代表)

特別講演 **浮腫の大敵、肥満を克服! 若返る食べ方**

講師: 南雲 吉則 (ナグモクリニック 総院長)

共催: 株式会社あじかん
株式会社メディックス